



時中だより

令和3年の漢字

朗

時津町立時津中学校
 令和3年度学校だより14号
 令和3年10月11日発行
 文責：校長・副校長

10月となりましたが、まだまだ暑い日が続いています。秋の過ごしやすい気候を表す言葉に「スポーツの秋」がありますが、今号ではとっ中学生のスポーツ面での活躍の様子をお伝えします。

郡中総体駅伝競走大会 男子優勝 女子準優勝

男女ともに県大会出場

10月7日（木）に、西海市・西彼杵郡中総体駅伝競走大会が諫早市にあるトランスコスモスタジアム長崎・トリムコースで開催されました。本校からは、男女各2チームがエントリーして出場しました。1学期末から本大会に向けて、毎日計画的に練習に取り組んできた選手たちは、大会当日は見事な走りで、男子Aチームが優勝、Bチーム第3位、女子Aチームが準優勝、Bチームが第8位という立派な成績を収めました。結果報告の電話が入って校内放送で連絡すると、校内から祝福の拍手が聞こえてきました。学校では、生徒・教職員全員で授業の合間に応援のエネルギーを送っていました。出場した選手のみなさん、大変お疲れ様でした。次は、11月11日（木）に同コースで開催される長崎県大会に、男女揃っての出場となります。県大会では、全国大会出場を目指して、満足のいく走りができることを願っています。

1区を走る山川さん



3区前田くんから4区柴山くんへの襷リレー



全国大会目指して！



郡中総体ソフトテニス新人大会（団体戦）男女 優勝

男女ともに県大会出場

9月18日（土）と25日（土）の2日間に渡り、郡中総体ソフトテニス競技新人大会が長与町営テニスコート・シーボルト大学テニスコートで開催されました。

18日（土）は個人戦の部、25日（土）は団体戦の部が行われました。結果は、団体の部では、男女ともに優勝という快挙を成し遂げました。個人戦でも、男子優勝が「深浦永遠・小柳良輝ペア」、準優勝が「川口大晴・深浦琉可ペア」、女子優勝が「小田結稀菜・浦川奈々ペア」でした。10月23日（土）・24日（日）に開催される県大会に出場します。県大会でも優勝を目指してがんばってほしいと思います。

個人優勝
深浦永・小柳ペア

個人準優勝
深浦琉・川口ペア



祝 男子団体戦優勝



祝 女子団体戦優勝



個人優勝 小田・浦川ペア



すいらん祭まであと5日

少しだけ、文化の秋情報も！

10月15日（金）に、本校の総合的な学習の時間の発表と合唱コンクールを含んだ形で「すいらん祭」を行います。先日ご案内したとおり、コロナ禍のために3年生の保護者の方（各家庭1名）に参観いただくようにしています。生徒の活動の様子を全保護者の皆様にご覧いただくことができずに残念に思いますが、生徒の発表の様子はYouTubeで配信するようにしていますので、ご理解とご協力をお願いします。現在、生徒たちは本番を直前に控えて合唱の練習や総合的な学習の時間の発表の準備を、コロナ対策を講じながら少しずつ行っています。ご家庭でも練習の進捗状況等について話題に取り上げていただければ幸いです。本番を楽しみにお待ちください。



前後の間隔と段差の工夫
本番の隊形の確認をしています



前後が重ならないように
気をつけて



最大間隔と窓に向かって



長崎大学大学院から2名が研修に来られました

9月13日（月）～15日（水）の3日間、長崎大学大学院 管理職養成コースで研究されているお二人の方（前中学校教頭・前県教育センター指導主事）が本校において実践実習に来られました。3日間という短い期間でしたが、それぞれの研究テーマに基づいて本校職員と協議したり、校区内や学校内の様子を視察したりするなど、将来の管理職員として学びを深めて実習を終えられました。本号では、外部の方から見た時津中学校の印象についてのコメントをご紹介します。

「時津町の学力向上がめざましいのはなぜか？」私の実習の最大の目的は、そのなぞに迫ることでした。その答えは、この3日間の実習で充分すぎるほど自然に伝わってきました。まず、生徒玄関を入ると、「無言行動・無接触・無三密 2年生を修学旅行に行かせよう！キャンペーン実施中」のスローガンに圧倒され、先生方と生徒が工夫しながら感染防止に取り組んでいる姿に一体感が伝わってきました。そして、教科の枠を超えて全職員で学力向上に取り組む意気込みと、それに応えようとする生徒の真剣な学習態度のすばらしさ、つまりその相乗効果の結果であることを確信しました。

元時津中学校に勤務していた者として、また、元保護者として大変嬉しいことであり、誇らしく思います。これからも時津町の町民として時津中学校を応援していきたいと思います。3日間大変お世話になりました。先生方と生徒のみなさんのご活躍を楽しみにしています。

長崎大学大学院 管理職養成コース 高田 浩一

2年生を修学旅行に連れて行こうという思いやりのこもった「無言行動・無接触・無三密」を掲げて自主的に実践したり、相手の目を見てお辞儀しながら心を通わす清々しい挨拶をしたりしてくれた生徒の皆さん。輪になって熱く対話する話し合いや感謝の気持ちを表す丁寧な清掃活動には、仲間と協同し高め合う姿も見えました。トイレで並んでいないスリッパの数調査やコロナ対策に静かに臨む生徒達への温かい言葉などの創造性豊かな掲示物で仲間を励まし、いたわり、元気づけてくれる生徒会の配慮。私が見た時津中学校で学ぶ生徒の皆さんは、まさに校訓「自主・協同・創造」そのものに見えました。そして、その生徒の姿に寄り添い、道の先を明るく照らす先生方。さらにその姿を温かく支え、朗らかに見守る管理職の先生方。雨の日も必ず通学路に立ち、みんなの安全を優しく見守る地域の方々。お互いがそれぞれの思いを汲み取り、努力を認め合い励まし合い、磨き合える時津中学校は、知れば知るほど誰もが安心して学び成長できる学校であると確信しました。今はまだ少し窮屈な毎日ですが、この先にはきっと明るい未来が待っているという希望が湧いてくる、実に有意義な三日間を過ごさせていただきました。皆さんとの出会いに感謝します。

長崎大学大学院 管理職養成コース 坂上 弥生